

公園のイベント、その後

3月に公園でイベントを開催しました。公園を中心としてまちづくりを行っていかうという趣旨で、管理運営の仕組みや公園の使い方を考えていくワークショップに参加されている方で、有志の方がプチ社会実験として行いました。

なかなか反省会を設けることができませんでしたが、先日、開催できました。

☆公園のイベントの内容は

イベントは3月の中旬に2回(2日)行いました。花植、種まき(宝探しも含めて)、2日目はスタッフでランチ会も企画しました。

土の中に埋めた宝を探しながら土を耕し、充分土が掘り起こされたところで種まきをし、準備された場所で花植を行いました。もちろん、種の撒き方や植え方、その後の手入れまでのレクチャー行いました。参加した大人はレクチャーを真剣に聞き、子どもたちは、土に触ることに夢中になっていました。

☆ふりかえりでは

公園の近くにある保育園、社会福祉法人、JACAなどを巻き込んで行ったことが、その後の水遣りなどの手入れをお願いすることにもなりました。保育園児は毎日、お散歩で来たついでに水遣りをしてきているようです。懇親会などははばかれるこの時期でしたので、雑談して交流するこの機会はとても貴重で、つながりが深まったようでした。そして、なにより、公園のファンが確実に増えました。

☆今後のことも

ふりかえりをしてい、ワークショップの今後が話題の中心になりました。みなさん、これからもこの公園に関わっていかうと思ってくださっていること伝わってきました。コアなファンです。

きっと、同じ目的で同じ時間を過ごしたこと、できることを持ち寄った経験も大きな財産となりそうです。

大学との連携もとても刺激になり、若い発想やパワーがまちに必要だということも実感しました。

これらの財産が、公園のファンを増やし、地域の交流の場になっていくことの核となっていきそうです。

共通体験の重要さを体感し、今後のまちづくりにも大きな足跡を残すプチ社会実験となりました。

*3月中旬に撒いた種が、1か月で写真のように育っていました。この2.3日後には、初めての花が咲いたそうです！愛を持って手入れしてくれていたのですね。

とても日差しがきつい沖縄県。水遣りも中途半端では芽もでないそうです。みんなの力を集めた大きな成果です！

